

いばらき

第399号

雇用ニュース

2015年7月



「百合の花と古民家（古河市：ネーブルパーク内 茂田家住宅）」（観光いばらき「写真ひろば」より）

◇◇ 雇用に関するご相談はハローワークへ！ ◇◇

－ お も な 内 容 －

・ 県内の雇用情勢	2
・ 「大好きいばらき企業説明会」を開催しました！	3
・ 正社員の雇用機会確保等を経済4団体へ要請	4
・ 障害者の方を対象とした就職面接会を開催いたします！	5
・ 「障害者職場復帰支援助成金」のご案内	6
・ STOP！マタハラ	7
・ 茨城県雇用関係主要指標	8

茨城労働局職業安定部

ホームページアドレス <http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

有効求人倍率 1.11倍

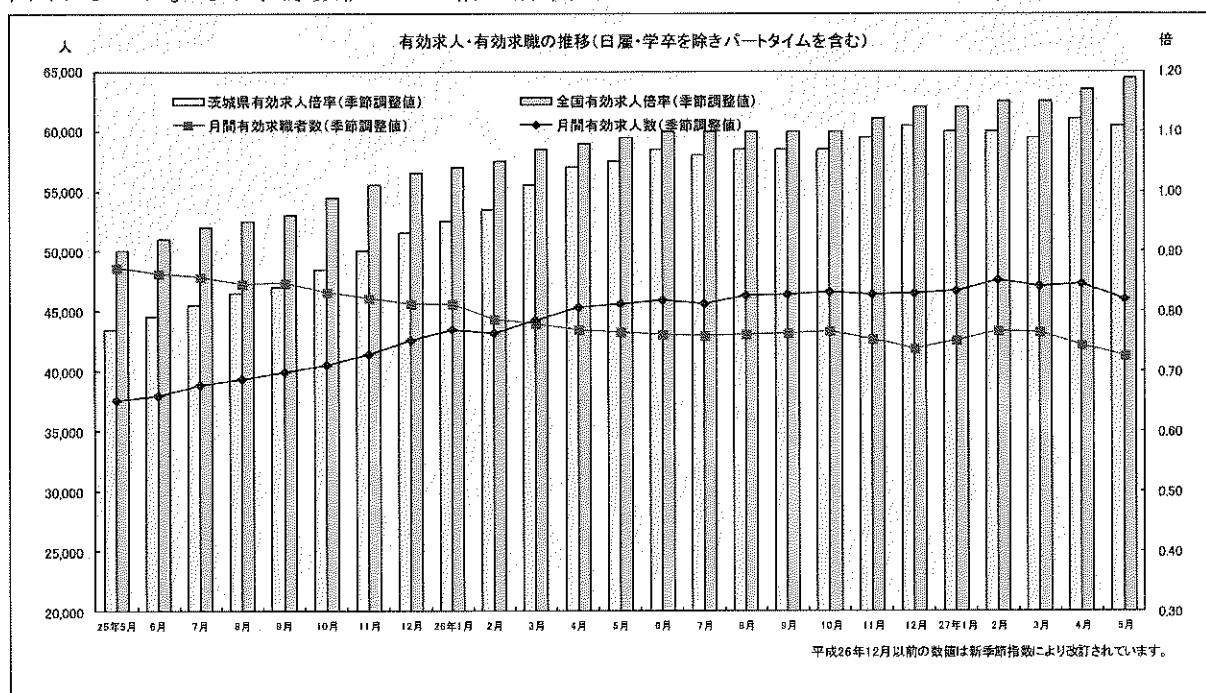
「雇用情勢は、一部に厳しさが見られるものの、改善が進んでいます」

1 概 況

5月の雇用失業情勢をみると、新規求人数は15,095人で、前年同月と比較して6.3%減と21か月ぶりに減少となりました。雇用形態別では、一般常用は同9.4%の減少となり、常用的パートタイムは同4.7%の減少となりました。新規求職申込件数は10,504人で前年同月比8.9%減となり、雇用形態別でみるとパートタイムを除く常用は同10.9%の減少、常用的パートタイムは同5.6%の減少となりました。また、パートを含む常用求職者の若年求職者（34歳以下）は同10.2%の減少となり、高年齢求職者（60歳以上）は同7.3%の減少となりました。

有効求人数（原数値）は、43,665人で前年同月比は0.5%減と、22か月ぶりに減少しました。一方、有効求職者数（原数値）は44,021人で同5.6%減と、22ヶ月連続の減少となりました。

また、求職者1人当たりの求人数を示す有効求人倍率は1.11倍（季節調整値）で、前月を0.01ポイント下回りました。なお、原数値は0.99倍と前年同月を0.05ポイント上回りました。



2 新規求人の動き

新規求人数は15,095人となり、前年同月比で6.3%減と21ヶ月ぶりに減少となりました。

産業別にみると、生活関連サービス業、娯楽業（前年同月比22.1%増）、卸売業、小売業（同4.7%増）などで増加となりましたが、製造業（前年同月比20.9%減）、運輸業、郵便業（同16.7%減）などが減少となりました。

規模別でみると、500～999人（前年同月比6.7%増）は増加となり、1,000人以上（同52.8%減）、30～99人（同14.3%減）、300～499人（同11.2%減）、100～299人（同8.7%減）、29人以下（同2.1%減）は減少となりました。

雇用形態別では、一般常用は前年同月比9.4%の減少となり、常用的パートタイムは同4.7%の減少となりました。

3 新規求職の動き

新規求職申込件数は10,504人となり、前年同月比で8.9%減と2か月連続で減少しました。

雇用形態別の割合では、一般求職者は64.7%（前年同月66.0%）と1.3ポイント下回り、数では前年同月比で10.9%の減少となりました。一方、パートタイム求職者は、割合で35.3%（前年同月34.0%）と1.3ポイント上回り、数では前年同月比で5.6%の減少となりました。

また、パートタイムを含む常用求職者で見ると、新規求職申込件数のうち34歳以下の若年者の占める割合は35.9%と前年同月（36.4%）を0.5ポイント下回りましたが、数では前年同月比で10.2%の減少となりました。

同じく、パートタイムを含む常用求職者のうち、60歳以上の高齢者の占める割合は16.8%となり、前年同月（16.5%）を0.3ポイント上回り、数は前年同月比で7.3%の減少となりました。

4 失業の動き

失業の動きを雇用保険業務でみると、受給資格決定件数は3,105件で、前年同月と比較し8.1%減と2か月連続の減少となりました。また、新規求職申込件数に占める割合は29.6%と、前年同月（29.3%）を2.5ポイント下回りました。

雇用保険受給者実人員は8,637人と、前年同月比で7.6%減と20ヶ月連続の減少となりました。

雇用保険被保険者資格喪失者のうち事業主都合離職者は432人で、資格喪失者の割合では4.5%（前年同月6.1%）となり、事業主都合離職者数では前年同月比27.0%減となりました。

「大好きいばらき企業説明会」を開催しました！

茨城労働局、茨城県内各ハローワークと茨城県は、平成27年6月16日の水戸会場（ホテルレイクビュー水戸）及び平成27年6月25日の土浦会場（ホテルマロウド筑波）において、平成28年3月大学等卒業見込みの就職希望者及び大学等既卒未就職者を対象に、「大好きいばらき企業説明会」を開催しました。

平成27年3月に卒業した大学生の就職率は、平成27年5月19日の厚生労働省の発表によると96.7%（平成27年4月1日現在）で、前年同月比で4年連続改善しているものの、過去10年間に於いて最も高い平成19年度卒業者（リーマンショック前）の水準（96.9%）には、依然として達していない状況にあります。

このようなことから、本県においても、引き続き新規学卒者の就職支援の必要があること、また、既卒の未就職者についても就職促進対策を講じる必要があるため、新規学卒及び既卒の就職希望者等と、求人予定のある企業とが一堂に会し、企業が自社の事業概要等の説明を行う企業説明会を実施したものです。

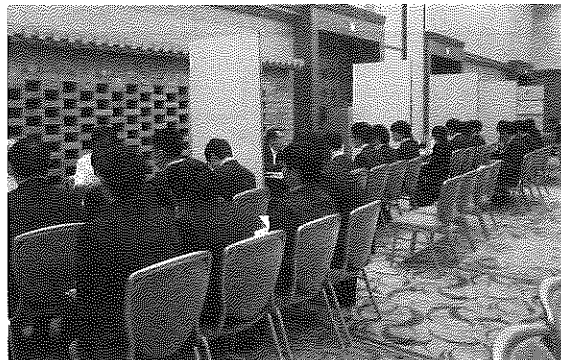
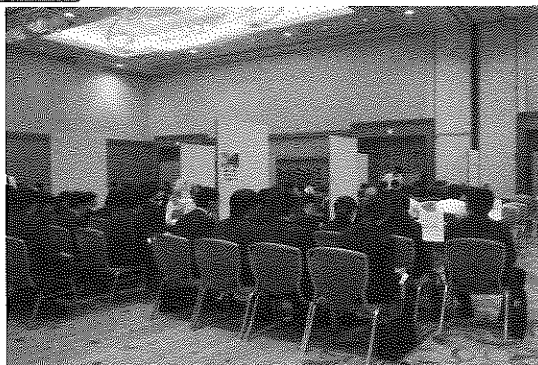
2会場全体の参加状況は、参加企業が延べ100社、参加学生数は延べ403人となりました（各会場の内訳は、下表をご参照下さい）。

なお、今後につきましては、平成27年9月24日（会場：ホテルレイクビュー水戸）及び平成27年9月29日（会場：ホテルマロウド筑波）に、平成28年3月大学等卒業見込みの就職希望者及び大学等既卒未就職者を対象に、「大好きいばらき就職面接会」を開催予定です。

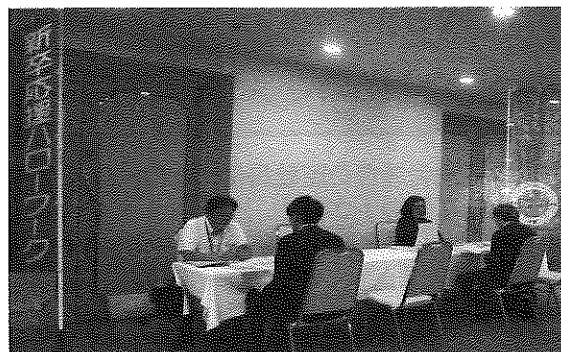
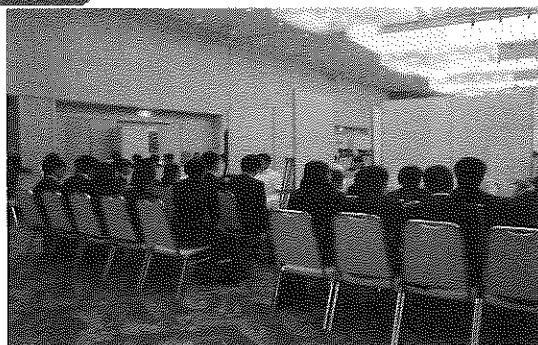
＜企業説明会の結果概要＞

会場名	水戸	土浦
参加企業数	60社	40社
参加学生数	268人	135人

水戸会場



土浦会場



どちらの会場でも、多くの学生が企業の説明を熱心に聞いていました。また、会場では出張職業相談・カウンセリングも実施しました。

正社員の雇用機会確保等を経済4団体へ要請

茨城労働局は茨城県とともに、7月13日、茨城県内経済4団体（一般社団法人 茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央会）に対し、①「正社員実現キャンペーン」の一環としての正社員の雇用拡大、②新規学校卒業予定者の就職機会の拡大及び③高年齢者・障害者の雇用確保を要請しました。

要請では、藤原総務部長から3種類の要請書を手交するとともに、茨城労働局から活用いただける各種助成金等について説明しました。

茨城県内の

○有効求人倍率は **0.99倍**（※季節調整値では1.11倍）
（平成27年5月末現在：原数値）

求職者数 **44,021人**

求人数 **43,665人**

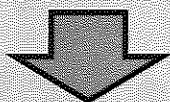
しかし、

茨城県内の

○正社員募集求人の有効求人倍率は **0.62倍**
（平成27年5月末現在：原数値）

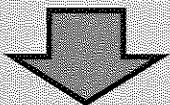
求職者数 **29,125人**

求人数 **18,010人**

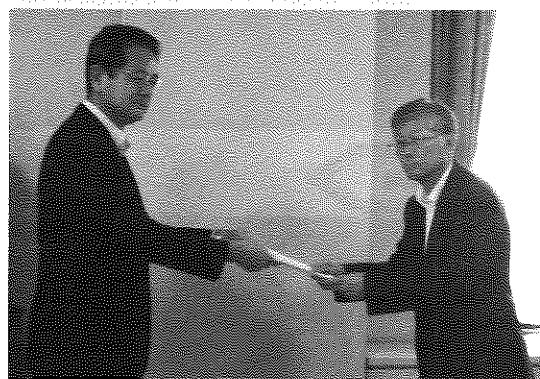
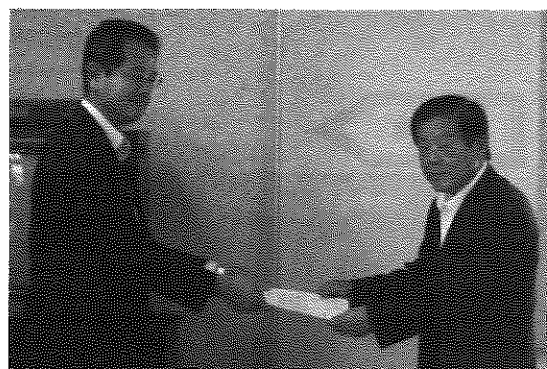


<正社員雇用のメリットとは？>

- 長期にわたる安定した雇用の下で、人材が、有する能力を十分に発揮することが期待できます。
- 採用後、長期的視点に立って、人材の指導・育成を計画的に実施できます。



企業内での非正規労働者の正社員化、ハローワークへの正社員求人の申込をご検討下さい！



経済団体に要請する藤原総務部長

障害者の方を対象とした 就職面接会を開催いたします！

障害のある人もない人も同じように社会の一員として社会活動に参加し、自立して生活することのできる社会を目指す「ノーマライゼーション」（完全参加と平等）に沿った社会を実現するため、今年度におきましても、県内13カ所のハローワーク（公共職業安定所）を中心に、下記の5会場にて「障害者就職面接会（前期）」を開催いたします。

記

地区別	開催日時	開催場所	関係ハローワーク
県西地区	9月16日（水） 13:00～15:30 （受付 12:30～）	筑西会場 結城市民情報センター （結城市国府町 1-1-1）	筑西 下妻 古河 常総
県北地区	9月17日（木） 13:00～15:30 （受付 12:30～）	日立会場 国民宿舎「鵜の岬」 （日立市十王町伊師 640）	日立 高萩
鹿行地区	9月18日（金） 13:00～15:30 （受付 12:30～）	鹿嶋会場 鹿島セントラルホテル （神栖市大野原 4-7-11）	常陸鹿嶋
県央地区	9月30日（火） 13:00～15:30 （受付 12:30～）	水戸会場 ホテルレイクビュー水戸 （水戸市宮町 1-6-1）	水戸 笠間 常陸大宮
県南地区	10月7日（水） 13:00～15:30 （受付 12:30～）	土浦会場 ホテルグランド東雲 （つくば市小野崎 488-1）	土浦 常総 石岡 龍ヶ崎

お問い合わせについては、最寄りのハローワーク 又は
茨城労働局職業安定部職業対策課（TEL029-224-6219）まで

「障害者職場復帰支援助成金」のご案内

事故や難病の発症などの原因による中途障害などで、長期の休職を余儀なくされた労働者に対して、職場復帰のために必要な職場適応の措置をとった事業主に対して助成するもので、中途障害者などの雇用継続の促進を目的としています。

中途障害者などを職場復帰させた事業主に対して支給します

以下の①～④のすべてに当てはまる方を、要件を満たした上で※¹、職場適応の措置をとって職場復帰させた事業主に助成金を支給します。

- ① 「職場復帰の日」※²に、次のいずれかに該当する方
 - ◆身体障害者
 - ◆精神障害者（発達障害のみの方を除く）
 - ◆難治性疾患のある方
 - ◆高次脳機能障害のある方
- ② 指定の医師の意見書で、①の障害に関連して、3か月以上の療養のための休職が必要とされた方
- ③ 障害者総合支援法に基づく就労継続支援A型事業所の利用者として雇用されていない方
- ④ 国などの委託事業費から人件費が支払われていない方

※¹ 対象となる職場復帰の要件は、裏面をご覧ください。

※² 職場復帰の日とは、出勤簿などで確認できる、療養のための休職に引き続く連続した休職期間後の、最初の出勤日をいいます。

対象となる職場適応の措置

以下の①～③のいずれかの措置をとる必要があります。

① 能力開発・訓練関係	職場復帰にあたって必要な能力開発（OJTを除いた受講時間が50時間以上）の訓練を本人に無料で受講させること
② 時間的配慮等関係	医師の指示の下で労働時間を調整すること、通院のための特別の休暇を付与すること、本人の同意の下で独居を解消して親族などと同居するために勤務地を変更すること
③ 職務開発等関係	地域障害者職業センターや障害者就業・生活支援センターなどの障害者の就労支援に関する外部専門家の援助や医師の意見書の内容を踏まえ、職務開発や支援機器の導入などを行うこと
④ リワーク支援関係	医師と本人の同意の下、就労に関する作業支援や集団指導、個別カウンセリングを含む支援計画に基づく1か月以上のリワーク支援を実施すること

※対象労働者がそううつ病（そう病・うつ病を含む）の場合、①～③のいずれかの措置に加えて④の措置をとる必要があります。

支給額 ～対象期間を6か月ごとに区分し、一定額を支給します～

企業規模	支給対象期間	支給額		
		第1期	第2期	支給総額
大企業	1年	25万円	25万円	50万円
中小企業	1年	35万円	35万円	70万円



お問い合わせは、茨城労働局・ハローワークへ

STOP! マタハラ

例えば・・・

「妊娠したから解雇」「育休取得者はとりあえず降格」は違法です

妊娠・出産・産休・育休などを理由とする、解雇・雇い止め・降格などの不利益な取扱い（いわゆる「マタニティハラスメント」、「マタハラ」）は、男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法で禁止されています。

また、妊娠・出産・育休などの事由を「契機として」不利益取扱いを行った場合も、例外に該当する場合を除き、原則として法違反となります。

法違反の不利益取扱いを行った場合、行政指導や、悪質な場合には事業主名の公表を行います。



**職場のマタハラで
つらい思い、していませんか？**

「妊娠したから解雇」は違法です。雇用均等室にご相談ください!!

この様なことを理由として	不利な取扱いを行うことは違法です
妊娠・出産 産休・育休 妊娠届出やつわり、初産で仕事を休んだ など	解雇 降格の決定 正社員からパートへの契約変更の強要 など

ご相談・お問い合わせは労働局雇用均等室へ
※相談は無料です。秘密は守られます。

雇用均等室 検索 厚生労働省 都道府県労働局

▶Case 1

妊娠を聞く前は契約更新を前提にしていたが、妊娠の報告を受けたので雇い止めとした

⇒ **違法**

▶Case 2

育休を1年間取りたいと相談されたので、経営悪化等を口実に解雇した

⇒ **違法**

茨城労働局雇用均等室では、法律に関する情報提供のほか、労使双方からの相談内容に応じて解決策のアドバイスを行います。ご相談は無料。電話・来室・手紙、いずれでもご相談できます。

茨城労働局雇用均等室

<http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

● 8時30分～17時15分（土・日・祝・年末年始除く） ●

〒310-8511 水戸市宮町1-8-31 茨城労働総合庁舎6階

TEL: 029-224-6288 FAX: 029-224-6265

茨城県雇用関係主要指標

年・月 項 目	新規求人数			新規求職申込件数			月間有効(月平均)		就職件数 全 数	雇用保険 受給者 実 人 員 (基本手当分)
	全数	うち 2次産業	うち 3次産業	全数	うち 若年者	うち 高年齢者	求人全数	求職全数		
24年度月平均	14,362	3,226	10,965	11,967	4,682	1,631	38,569	48,253	3,862	10,913
25年度月平均	15,150	3,340	11,690	11,479	4,363	1,648	40,562	46,730	3,801	10,591
26年度月平均	17,004	3,552	13,285	11,079	4,048	1,722	46,385	43,022	3,677	8,943
26 年 4 月	16,591	3,702	12,710	15,026	5,355	2,821	45,050	46,915	4,555	7,988
5	16,114	3,431	12,552	11,532	4,177	1,892	43,873	46,638	3,918	9,346
6	15,657	3,232	12,206	10,822	3,993	1,585	43,683	45,366	3,887	9,355
7	16,366	3,805	12,414	10,818	4,083	1,617	43,656	44,240	3,600	9,962
8	17,037	3,246	13,657	9,721	3,695	1,349	44,950	42,754	3,038	9,787
9	17,995	3,888	13,838	11,602	4,262	1,672	47,866	43,657	3,825	9,737
10	18,244	3,938	14,081	11,278	4,172	1,812	48,926	43,995	3,839	9,268
11	16,001	3,257	12,647	8,533	3,120	1,327	47,149	40,902	3,117	8,621
12	14,810	2,957	11,713	7,454	2,727	1,122	45,239	37,189	2,884	8,385
27 年 1 月	18,337	4,058	14,124	11,947	4,332	1,849	45,912	38,755	3,003	8,377
2	19,470	3,732	15,575	11,817	4,204	1,758	49,356	41,295	3,436	8,246
3	17,423	3,373	13,897	12,392	4,453	1,864	50,961	44,554	5,017	8,239
27 年 4 月	16,612	3,380	13,047	14,036	4,723	3,081	47,342	45,602	4,480	7,677
5	15,095	2,869	12,088	10,504	3,751	1,753	43,665	44,021	3,540	8,637
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
28 年 1 月										
2										
3										

年・月 項 目	求人倍率(季調値)(倍)				前年同月比増減率(%)								全 国 完全失業者	
	新規		有効		新規求人		新規求職		就職件数		受給者実人員		実数 (万人)	失業率 (季調値) %
	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国		
24年度月平均	1.20	1.32	0.80	0.82	5.5	10.1	▲ 6.4	▲ 7.6	0.7	▲ 1.5	▲ 8.1	▲ 7.8	280	4.3
25年度月平均	1.32	1.53	0.87	0.97	5.5	8.4	▲ 4.1	▲ 6.9	▲ 1.6	▲ 2.3	▲ 3.0	▲ 8.6	256	3.9
26年度月平均	1.53	1.69	1.08	1.11	12.2	3.6	▲ 3.5	▲ 5.7	▲ 3.3	▲ 5.3	▲ 15.6	▲ 11.4	233	3.6
26 年 4 月	1.51	1.64	1.04	1.08	27.5	10.0	▲ 3.7	▲ 6.0	4.6	▲ 4.3	▲ 24.5	▲ 17.7	254	3.6
5	1.51	1.64	1.05	1.09	15.3	4.0	▲ 11.2	▲ 10.5	▲ 0.1	▲ 6.7	▲ 22.9	▲ 20.2	242	3.5
6	1.51	1.65	1.07	1.10	21.2	8.1	▲ 0.3	▲ 1.7	5.7	▲ 0.7	▲ 21.4	▲ 12.4	245	3.7
7	1.48	1.66	1.06	1.10	11.8	4.5	▲ 6.6	▲ 9.3	▲ 8.2	▲ 6.4	▲ 20.0	▲ 13.2	248	3.8
8	1.53	1.65	1.07	1.10	13.4	▲ 0.6	▲ 6.4	▲ 9.2	▲ 4.5	▲ 8.1	▲ 19.2	▲ 12.9	231	3.5
9	1.57	1.68	1.07	1.10	18.6	6.3	▲ 0.4	▲ 1.8	0.1	▲ 1.9	▲ 14.2	▲ 8.8	233	3.6
10	1.58	1.69	1.07	1.10	12.8	1.1	▲ 5.0	▲ 6.7	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 15.4	▲ 10.4	233	3.5
11	1.53	1.69	1.09	1.12	0.3	▲ 4.4	▲ 11.5	▲ 10.9	▲ 14.0	▲ 10.9	▲ 13.7	▲ 11.2	219	3.5
12	1.62	1.77	1.11	1.14	11.3	5.6	▲ 3.4	▲ 4.7	▲ 7.5	▲ 5.9	▲ 11.5	▲ 8.2	210	3.4
27 年 1 月	1.52	1.77	1.10	1.14	5.1	3.0	▲ 3.4	▲ 6.7	▲ 9.6	▲ 5.7	▲ 10.3	▲ 9.5	231	3.6
2	1.52	1.63	1.10	1.15	11.0	1.7	8.7	1.0	▲ 1.9	▲ 3.4	▲ 3.7	▲ 7.5	226	3.5
3	1.53	1.72	1.09	1.15	4.8	4.7	1.3	▲ 1.7	▲ 0.8	▲ 3.7	▲ 0.3	▲ 5.3	228	3.4
27 年 4 月	1.57	1.77	1.12	1.17	0.1	0.1	▲ 6.6	▲ 7.8	▲ 1.6	▲ 4.8	▲ 3.9	▲ 6.5	234	3.3
5	1.52	1.78	1.11	1.19	▲ 6.3	▲ 4.0	▲ 8.9	▲ 10.8	▲ 9.6	▲ 10.4	▲ 7.6	▲ 12.6	224	3.3
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
28 年 1 月														
2														
3														

- (注) 1. 学卒・日雇を除き、パートタイムを含む。
2. 新規求職申込件数の「うち若年者」とは34歳以下の者、「うち高年齢者」とは60歳以上の者で、パートを含む
3. ▲印は減少を示す。
4. 求人倍率と全国完全失業者については月平均。
なお、9月より一部調査区域を除き全国となっている(平成23年3月から8月までは被災3県を除いたものとなっている。)
5. 平成26年12月以前の季調値は季節調整値替えにより改訂されている。